



CONTENTS

* 後期授業ご案内

* カモミール月曆

* オンラインイベントご紹介

* 研究倫理研修

* 貸出図書ご案内



後期授業ご案内

水曜1限

全学共通教育科目

～ワーク・ライフ・バランス（男女共同参画論）～

「ワーク・ライフ・バランス」や「男女共同参画」という言葉を聞いて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画は、政府や企業が掲げる重点課題であると同時に、私たちの日常生活に深く関わっている事柄でもあります。この授業では、文学、社会学、工学、医学、動物生態学など多角的かつ国際的な視点から「男女共同参画」「家族」「生活」「キャリアデザイン」「テクノロジー」「ダイバーシティ」などについて様々な専門分野の担当者がオムニバス形式で授業を行います。

	開講日	タイトル	講師
第1回	10月7日	イントロダクション：現代社会における男女共同参画論の意義	落合 絵美（男女共同参画推進室）
第2回	10月14日	岐阜大学における男女共同参画推進の取り組み	林 正子（副学長、男女共同参画推進室長）
第3回	10月21日	キャリアデザインとワーク・ライフ・バランス（仮）	木村麻理（社会保険労務士）
第4回	10月28日	健康で充実した人生のための健康基礎知識	山本 真由美（保健管理センター）
第5回	11月4日	中国古典世界における女と男	松尾 幸忠（地域科学部 地域文化学科）
第6回	11月11日	政治と男女共同参画	落合 絵美（男女共同参画推進室）
第7回	11月18日	男女共同参画社会のための保育・託児システムの考察	竹内 保（医学系研究科 腫瘍制御学講座）
第8回	12月2日	女性のキャリアの現状—看護職の例から—	今田 葉子（医学部 看護学科）
第9回	12月9日	情報通信技術と仕事・生活	田中 雅宏（工学部 電気電子・情報工学科）
第10回	12月16日	子どもを育み、家庭を育み、研究を育む	古山 浩子（工学部 化学・生命工学科）
第11回	12月23日	ライフ・デザインを考える（仮）	ゲスト講師（日本政策金融公庫ダイバーシティ担当）
第12回	1月6日	人間も動物？動物の「家族関係」について	椎名 貴彦（応用生物科学部 共同獣医学科）
第13回	1月20日	中国における女性の役割と結婚をめぐる現状	魏 永分（流域圏科学研究センター）
第14回	1月27日	男女共同参画社会で「働く」ための就職活動セミナー	白村 直也（教育推進・学生支援機構）
第15回	2月3日	男女共同参画社会の実現に向けて（全体の総括）	落合 絵美（男女共同参画推進室）



カモミール月曆 (室長からのメッセージ)



副学長 (多様性・人権・図書館担当) 林 正子

学童保育へのチャレンジ「カモミールこども大学」

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年度おこなうことのできなくなった男女共同参画推進室の行事のひとつに「カモミールこども大学」があります。岐阜大学に男女共同参画推進室が設置された翌年の2011年から毎年8月の2日間、教職員の子ども(小学生)を対象とし、親の働く職場参観と長期休暇中の保育環境の提供を趣旨として実施してきました。

「岐阜大学キッズサイエンススクール」と称して開催した2011年度は、「身近な材料でキッチンサイエンス、いろいろおいしいマジック実験」をテーマとして、子どもたちのみならず、保護者(岐阜大学教職員およびその配偶者)にも参加を呼びかけました。柳戸農場でのヤギへの餌やり体験や、人間医工学研究開発センターでの手形ロボットのしくみの学習における子どもたちの生き生きとした表情、そして森 秀樹学長(当時)との面談では、「岐阜大学のいいところは?」という質問が子どもたちから出されたことなども「かもみーる通信」第15号で紹介しています。

「カモミールこども大学」と命名して本格的に始動したのは2013年度。28名の子どもたちが参加し、フィールドセンターでのピザやマヨネーズづくり、ドライアイスを使ってのアイスクリームづくり、楽器のしくみを知っての笛づくり、ドクターヘリ見学やダンス、落語研究会の落語も楽しみました。教育学部、応用生物科学部、医学部付属病院の教職員、落研の学生の皆さんのお蔭で、盛りだくさんのプログラムを提供することができました。

同年2013年8月には、医学部附属地域医療医学センターと医学部・附属病院女性医師就労支援の会が主催する「医学部キッズサマースクール」とも連携。医学部・附属病院に勤務する教職員の子ども(小学生)を対象とする同キッズサマースクールは、「カモミールこども大学」より一年早く2010年度に開始され、多い年は60名を超える参加者を得てのビッグイベントになっており、化石教室、心肺蘇生体験、ドクターヘリ見学、放射線部見学、ダンスなどさまざまなイベントが実施されています。残念ながら、「医学部キッズサマースクール」も、コロナ禍にある今年度は開催中止になったとのこと。

男女共同参画推進室と人材開発部職員育成課(現・管理部人事労務課)が主催する「カモミールこども大学」は、2014年度以降も、教育学部、工学部、金型創成技術研究センター、フィールド科学教育研究センター、図書館はじめ、全学の教職員の方々のご協力を得て、長期休暇中の保育環境の提供により構成員の子育て支援をおこなってきました。昨年度までの参加者は延べ156名に上り、保護者の所属は全部局に及びます。毎年、定員を超える大勢の応募があり、プログラムや支援スタッフの都合で抽選せざるを得ない状況となっています。

2015年度、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」(2020年度まで)に採択されてからは、共同実施機関の岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社の方々の協力を得て、4機関で働く教職員・従業員の子どもたちを対象とし、アピ株式会社によるミツバチの出前講座、岐阜薬科大学の薬草園ツアー、岐阜女子大学初等教育学専攻の学生スタッフとの動くおもちゃ作り、岐大祭実行委員会学生有志によるマーブルタウン(町づくり・職業体験)など、プログラムも一層充実し、毎年度30名近くの小学生を受け入れてきました。

また、2016年8月1日(月)~8月10日(水)には、連携事業の補助金を有効活用し、初めてとなる本格的な「長期休暇中学童保育トライアル」を実施しました。「名古屋大学 学童保育所」も運営する(株)ポピンズの専任スタッフによって、充実したプログラムが用意され、子どもたちは楽しみながら学べる「学童保育トライアル」を満喫するとともに、保護者からは「この時期に夏休みの宿題をしっかりとってくれるだけでも助かる」との声が寄せられました。

「かもみーる通信」第119号(2020年7月)の「カモミール月曆」でご紹介しましたように、国立大学法人 東海国立大学機構による「次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画」の「目標1: ワーク・ライフ・バランスを推進するための職場環境の改善に努める」には、名古屋大学において先行実施されている「学内学童保育所のプログラムの充実に努める」の事項も挙げられています。岐阜大学構成員は通勤手段や居住地の地域性が異なるために、法人として一律に学童保育を実施するという段階にまで至っていませんが、今後も、「カモミールこども大学」を堅実に実施することによって、長期休暇中の保育環境提供による子育て支援が実現しますよう願っています。

「カモミールこども大学」は、子どもたちにとってわずか2日間とはいえ、男女共同参画推進室と人材開発部職員育成課(現・管理部人事労務課)のメンバーを中心に、岐阜大学構成員、連携機関の方々の協力を得て、入念な計画のもと実施されています。次回来年度以降もさまざまなかたちで、構成員の皆さんのご支援ご協力、どうぞよろしく願いいたします。

オンラインイベントのご紹介

男女共同参画推進室 特任助教 落合 絵美

これまでシンポジウムやセミナー、学会などに参加するためには、その開催地まで実際に出向いて参加することが「当たり前」でした。他方で、開催地が遠方になるほど移動のための交通費や宿泊費、職場を離れる日数が嵩むほか、持病や障害、育児や介護のために参加にこぎつけるまでが一苦労であったり、場合によっては参加を諦めざるを得ない状況も少なくなかったかと思います。

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）は私たちの「当たり前」の日常生活を一変させましたが、とりわけ人の集まるイベントは感染リスクが特に高いとして中止や延期が相次ぎました。ただ、最近では在宅ワーク同様、イベントについてもオンラインが一般的になりつつあります。

イベント前後の空き時間や懇親会などでの会話で培われる信頼関係など対面だからこそ得られる利点がありますが、時間や旅費を節約でき、また国内のみならず海外で開催されるイベントにもクリックひとつで参加できるオンラインならではの利点の大きさも日々実感しています。ポストコロナ時代は、イベントについても対面とオンライン双方の良さを組み合わせた新しいスタイルが普及・定着していくのではないのでしょうか。

近日中に開催予定の男女共同参画やダイバーシティ関連イベント情報をいくつかご紹介します。ぜひお気軽にオンラインイベントにご参加ください。

8月27日（木）～9月26日（土）

「令和2年度 男女共同参画推進フォーラム」

ライブ・録画配信、参加費無料（要申込、9月26日17時締切）

独立行政法人 国立女性教育会館

https://www.nwec.jp/event/training/g_forum2020.html



9月18日（金）13：30～16：30

「四国発信！ダイバーシティ研究環境調和推進プロジェクトシンポジウム2020」

ライブ配信、参加費無料（要申込、9月11日締切）

四国ダイバーシティ推進委員会

http://www.awasapo.tokushima-u.ac.jp/diversity-project/news/?news_id=15978176306788

9月24日（木）～10月4日（日）

「組織変革・イノベーション創出のためのダイバーシティ推進—組織の同質性を考える—」

対象：大学・短期大学・高等専門学校に在職職員、男女共同参画に携わる教職員等

ライブ・録画・オンデマンド配信、参加費無料（要申込、9月7日17時締切）

独立行政法人 国立女性教育会館

https://www.nwec.jp/event/training/g_daigaku2020.html

※各イベントの最新情報を含む詳細については主催団体のウェブサイトにてご確認ください。



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」

研究倫理研修

「コンプライアンスはつまらない!？」

講師： 小林 雅典

東海国立大学機構 岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部 特任教授（リサーチアドミニストレーター）

日時： 2020年 9月10日（木） 15:00～16:00

会場： 岐阜女子大学 本館3階 大会議室

対象： 岐阜女子大学・岐阜大学・岐阜薬科大学・アピ株式会社
の全構成員

東海国立大学機構 岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部
連携の旗 聞くドットコム 支援プロジェクト

研究倫理研修

「コンプライアンスはつまらない!？」

講師 小林 雅典 氏
東海国立大学機構
岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部
特任教授（リサーチアドミニストレーター）

日程 令和2年 9月10日(木)
時間 15:00～16:00
場所 岐阜女子大学 本館3階 大会議室
対象 岐阜女子大学・岐阜大学・岐阜薬科大学・アピ株式会社の全構成員

【お問い合わせ先】
岐阜女子大学 ダイバーシティ推進室 〒501-2592 岐阜市大原丸80番地
TEL:058-229-2211(代) FAX:058-229-2222 (担当:三宅・三輪・橋詰)

【主催】 アピ株式会社 岐阜県立大学 岐阜女子大学

【お問い合わせ先】 岐阜女子大学 ダイバーシティ推進室
TEL：058-229-2211（代） FAX：058-229-2222（担当：三宅・三輪・橋詰）

貸出図書ご案内

学内の方ならどなたでもご利用いただけます。

カモミール・カフェには、キャリア形成、子育て、介護、ワーク・ライフ・バランスに関する図書を揃えています。図書・DVDは、カモミール・カフェで自由に閲覧していただけるほか、貸出しもおこなっています。ワーク・ライフ・バランス 応援ハンドブック、仕事と介護の両立に向けて、女性研究者 研究の「種」のほん、女性研究者ロールモデル集は、ご希望の方に差し上げます。スタッフにお声かけください。



▲ 貸出できます▶

貸出図書・DVDのリストは、男女共同参画推進室
WEB <https://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/info/O3.html> でご覧いただけます。

男女共同参画推進室WEB <https://www1.gifu-u.ac.jp/~kagayaku/data/>
からPDFをダウンロードしていただくこともできます。



▲ 差し上げます▲